

交通宿泊費支援概要

高校化学グランドコンテスト実行委員会

事務局長 堀 顕子

2023年7月5日

支援対象および支援額の算出

1. 交通費および宿泊費（以下、旅費等という）の支援は各チームにつき2名分とします。支援対象者は発表生徒および引率する担当教諭（高専教員を含む）とし、次の組み合わせのように、必ず発表生徒を含めてください。なお、担当教諭は生徒の研究活動を直接指導している教諭である必要はありません。
 - (1) 発表生徒1名＋担当教諭1名
 - (2) 発表生徒2名（宿泊を伴う場合、担当教諭は別チームから支援を受ける又は別途出張旅費を準備するなどし、1校につき1名以上での発表生徒の引率をお願いします。）
2. 旅費等の支援額算出の基礎額は以下の通り決定します。
 - (1) 交通費のうち、鉄道運賃については、発表生徒の所属する学校の路線最寄駅から東京メトロ有楽町線「豊洲駅」までとし、運賃・時間・距離等の事情に照らし、事務局が、最も経済的かつ合理的と認められる通常の経路を比較し、その低廉な額を持って定めます。
 - (2) 交通費のうち、航空運賃は実費と定めます。要旨提出の際（9月4日締切）にマイページから予定額を申請し、手続きしてください（詳細は次ページ参照）。
 - (3) 宿泊費は6,000円と定めます。
3. 旅費等の支給率は予算、発表件数、一次審査通過者の所属校所在地、その他の事情を考慮し、事務局が定めます。旅費補助の対象者及び支給率は年度により変動することがあります。
 - (1) 口頭発表：10チーム 20名、支給率100%
 - (2) ポスター発表：50%以上
4. 旅費等の支援額は、上記基礎額及び支給率を算出後、1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた金額とします。
5. 支援額の一人当たりの上限を100,000円と定めます。
6. 宿泊費は、発表生徒の所属する学校の路線最寄駅から東京メトロ有楽町線「豊洲駅」までの所要時間が、空路や新幹線を用いずに、片道2時間を超える場合に対象者と定め、支援します。
7. 同一人物に対する重複支給は行いません。
8. 交通費については2023年9月1日時点の運賃を適用します。

支援額の決定と支払い

1. 旅費補助の交付の可否及び金額については一次審査結果とともにマイページより通知します。
2. 旅費補助の交付決定通知を受けた後、何らかの理由により参加者の増減や宿泊の変更を生じた場合は速やかに実行委員会事務局へ届け出てください。
3. 交付決定された旅費等は、マイページから口座手続きを経て、最終選考会後に交付します。

一人当たりの支援額（支給率 100%）での計算例

2023 年 7 月現在

例 1	A 高等学校		
	最寄駅「新豊洲駅」←→「豊洲駅」	計算額	380 円
	片道交通費 190 円，所要時間 2 分（宿泊支援無）	支援額	0 円
例 2	B 高等学校		
	最寄駅「せんげん台駅」←→「豊洲駅」	計算額	1,800 円
	片道交通費 900 円，所要時間 1 時間 5 分（宿泊支援無）	支援額	1,000 円
例 3	C 高等学校		
	最寄駅「富山駅」←→「豊洲駅」	計算額	33,080 円
	片道交通費 13,540 円(特急料金含*1)，宿泊支援 6,000 円	支援額	33,000 円
例 4	D 高等学校		
	最寄駅「一ノ関駅」←→「豊洲駅」	計算額	34,120 円
	片道交通費 14,060 円(特急料金含*1)，宿泊支援 6,000 円	支援額	34,000 円
例 5	E 高等学校		
	最寄駅「伊予西条駅」←→「豊洲駅」	計算額	94,240 円
	片道交通費 44,120 円(航空料金含*2)，宿泊支援 6,000 円	支援額	94,000 円

*1 基本的に有料特急や新幹線の指定席代等は支援に含まれませんが，自由席のない新幹線や有料特急が妥当な場合は指定席代を含む特別料金で計算します。

*2 航空券は購入金額のばらつきが大きいため，実際の購入後に実費に基づき交付金額を決定します。空路を使う場合は，要旨提出時にマイページの指定箇所におおよその目安となる金額を記載し，一次審査決定後に，実際に購入した航空券の金額を再度マイページよりご連絡ください。多くの生徒を支援するため，なるべく安い航空券の手配をお願い致します。

事務局による交通経路の決定，所属する学校の路線最寄駅からの交通費計算，1,000 円未満の端数の切り捨て等により，生徒間に若干の不公平が生じる可能性があります。これらの算出方法は，9 月の一次審査期間内に全国各地の高校生及び高等専門学校生に迅速かつ手厚い支援額を決定するために必要です。各校にてご理解とご協力をお願い致します。

以上